

光波形の観察、検査用

1. 空間入力型 光センサーヘッド 型番 M150A

用途 各種発光機器、部品の波形観測

検出感度範囲 10 nW～10 μW (室内光量の1/100～10倍程度)

周波数応答 10 KHz程度



入射光
出荷時はキャップがついています。

焦点調整：通常は無限遠∞にしたままにしてください。
調整の場合は黒のつまみ状ねじを少し緩めて下さい。

BNC 出力
端子

台座 M6ねじ穴付き。

絞り機構です。調整する場合はねじを少し緩めてから動かして下さい。入力の光量に応じて調整して下さい。
正面から見て、右側に回すと光量が増加し、左側に回すと減光されます。

* レンズの概観は製造時点によって多少変わる場合があります。

特長 発光波形の観察用に最適。

オシロスコープで波形が記録出来ます。

光量調整用の絞りが付属

光センサーヘッドの仕様

最小検出レベル 10 nW

検出素子 フォトダイオード 300～1200nm

外形 W22×H22×D24

・ 光入力 レンズ入力 (絞り付き)

・ 検出器 入射口径 φ3mm

信号出力 BNC : BNC—BNC 2m ケーブル付属

オシロスコープへ接続して信号を観察する場合

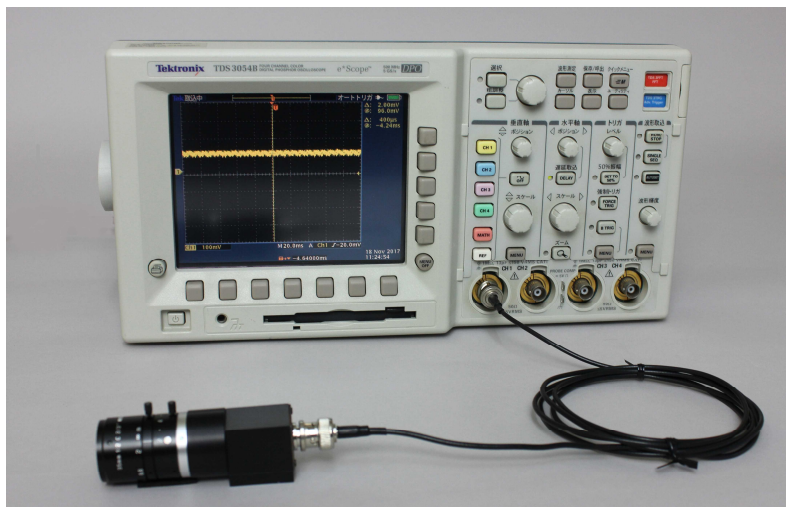
* 手軽に信号観察するにはデジタルオシロスコープを使用するのがお勧めです。
最近ではローコストのデジタルオシロが多数市販されております。

<使用方法>

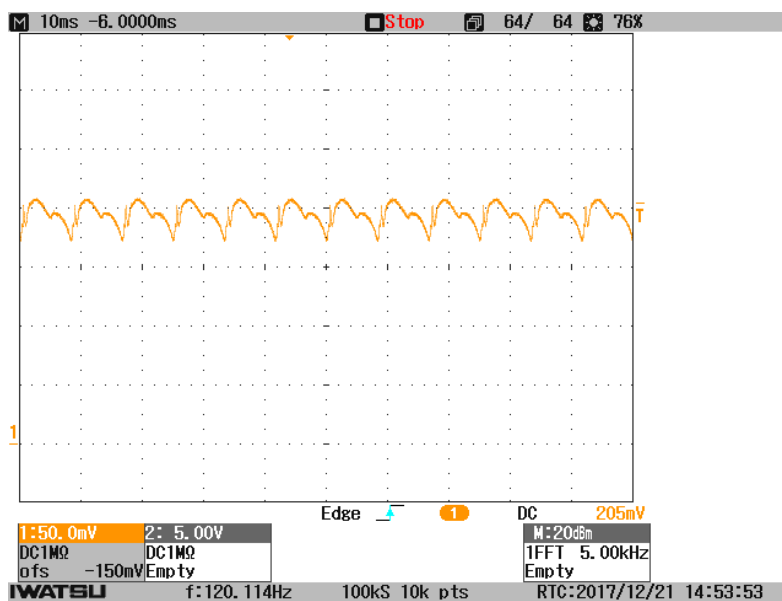
付属のBNCケーブルでお手持ちのオシロスコープのBNCコネクタに接続して下さい。
電源は不要です。

この場合 オシロの入力抵抗は1MΩに設定して下さい。

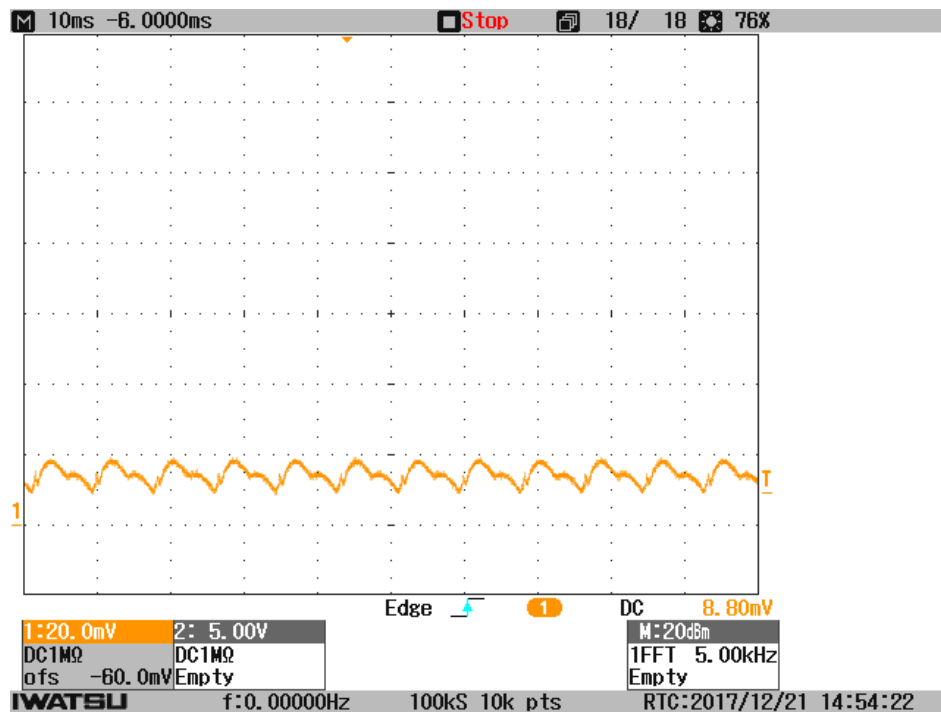
* 50Ωを選択すると信号が見え難い場合があります。



測定例 1 室内光の場合 絞りを開放にした状態 約200mV出力
光源の変動が観察されている



測定例 2 室内光の場合 絞りを最小付近にした状態 約 15 mV 出力



・本仕様は改良、技術の進捗、諸般の事情等で予告なく変更されることがあります。 2019/09/09 発行

お問い合わせ 資料請求先

株式会社サイエンテックス 営業部

〒434-0033 静岡県浜松市浜北区西美園 1085-4

TEL 053-589-5200 / FAX 053-589-5266 (営業時間 平日 9:00~18:00)

URL <http://www.scientex.co.jp> E-mail info@scientex.co.jp